

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2018. 4. 9

下水道機構の『新技術情報』 第326号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

4/5は24節季の「清明」でした。私の故郷、沖縄ではこの時期「清明祭(シーミー)」  
といってお墓の掃除をしたり、お重箱を作ってお墓参りをします。お参り後はお墓の前  
でビニールシートを敷いてピクニックのように重箱を食べます。子供の頃は親戚が一堂  
に会するこの行事が楽しみで春の遠足のような気分でした。ちなみに沖縄のお墓は、門  
中といってお墓で同じお墓に入るのでもっとした家のように大きく敷地も広いです。

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第326号をお届けします。

業務に、Tea Break にどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・公共団体等、出捐団体、賛助会員のみなさま！会員専用サイトをご存知ですか？

■機構の動き

- ・今週は4/12(木)に技術サロンを開催します  
※定員に達しましたので募集を締め切りました

■Tea Break

- ・機構生活を振り返って(研究第二部 山田和哉 さんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる

- ・今日のゆいまーるはお休みします

■国からの情報

- ・4/6付下水道ホットインフォメーション

インフォメーション (最新の話です)

●公共団体等、出捐団体、賛助会員のみなさま！会員専用サイトをご存知ですか？

新年度から下水道部署へ着任された方もいらっしゃるの、改めて会員専用サイトに

ついてご説明いたします。

下水道機構では、ホームページ上に会員専用サイトを設けています。

会員専用サイトへ登録すると、

- (1) 技術マニュアル、技術資料は、過年度分を含め閲覧、ダウンロードが可能
- (2) 審査証明報告書（全文）は、概ね5年分が閲覧、ダウンロードが可能
- (3) 下水道展展示パネル、リーフレットや年数回実施する新技術セミナー等の講習会、8月を除き毎月実施している技術サロンの配布資料を閲覧、ダウンロードが可能
- (4) メールマガジン、ニュースレターを配信。メールマガジンでは、原則毎週1回、新技術に関する最新の情報や機構のイベント等をお伝えします。また、ニュースレターでは、数ヶ月に1度の頻度で新技術情報等をわかりやすい形でお伝えします。

会員専用サイトを利用するためには登録が必要です。Web登録で簡単に会員専用サイトが利用できます。さらに職場の個人メールアドレスごとに登録できますので情報を必要とする実務担当者様のお手元のパソコンから直接閲覧や情報を得ることが可能になります！ご登録がまだの方！この機会にご登録を！お待ちしております！

※会員専用サイトのご登録はこちら⇒

<https://www.jiwet.or.jp/member-registration>

※会員専用サイトとは⇒

<https://www.jiwet.or.jp/wp/wp-content/uploads/2013/03/d4c0b0d917cdd04dfb8ca9dc5ca163e6.pdf>

※出捐団体、賛助会員の一覧はこちら⇒

<https://www.jiwet.or.jp/about/supportingmembers>

---

。 。 。

機構の動き （機構の行事予定です）

---

。 。 。

○行 事：第 369 回技術サロン

日 時：平成 30 年 4 月 12 日(木) 16:00～17:00

場 所：機構 8 階 中会議室

講演者：東京都下水道局計画調整部 開発計画推進担当課長 川上 直之 氏

テーマ：「東京都区部における下水道施設の上部空間の活用」

※定員に達しましたので募集を締め切りました。

---

。 。 。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

---

。 。 。

●機構生活を振り返って (研究第二部 山田和哉 さんからの投稿です)

平成 27 年 5 月から 3 年間、下水道機構でお世話になりましたが、今月末で出向期間が終わり、出向元の日本工営(株)に戻る事となりました。

下水道機構では研究員として活動してきましたので、業務の成果を論文にまとめたり、国内・海外の会議や技術マニュアル講習会などの場で発表する機会が多くありました。こうして成果を外に向けて発信していくことの大切さを認識するとともに、わかりやすく伝えることの難しさも実感しました。

仕事以外でも下水道職員健康駅伝に参加したり、最近では水の天使が職員 1 人 1 人の机を回って挨拶してくれたり、民間企業ではなかなか経験できないことも色々とあり、たくさん思い出を残すことができました。

最後になりますが、出向中にお世話になった皆様に御礼と感謝を申し上げますとともに、ここで築くことができた繋がりをこれからも大事にしていきたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。なお、来月からは日本工営(株)大阪支店に勤務することになりましたので、特に関西方面の皆様、よろしゅう頼んませ!

\_\_\_\_\_。○○。

まる子のゆいまーる (皆様との交流の場です)

。○○。\_\_\_\_\_

●今日のゆいまーるはお休みします

!(^^)!皆さまからの情報提供をお待ちしております(^^♪

提供はこちらまで→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A 4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション (2018. 4. 6 国からの最新情報です)

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課企画専門官 堂蘭洋昭

=====

4 月の異動ではじめてホットインフォメーションをご覧いただく方もいらっしゃると思います。冒頭にもありますように、このメールは下水道に関する国土交通本省関係の情報などを皆様にお送りするものです。基本的に毎週 1 回、関係する皆様にメールさせていただきます。ご愛読いただきますとともに、皆様から幅広い情報をいただければと思いますので、よろしく願いいたします。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

- 「マンホールトイレ整備・運用のためのガイドラインー2018年版ー」を策定（下水道企画課）
- 浜松市公共下水道終末処理場（西遠処理区）運営事業の開始（浜松市）
- 平成30～39年度の10年間の取組をまとめた新経営ビジョンを策定しました（京都市）
- 国土交通省下水道部の人事異動（下水道部）

- =====
- 「マンホールトイレ整備・運用のためのガイドラインー2018年版ー」を策定（下水道企画課）

国交省では、被災者が“使いたい”と思えるマンホールトイレを整備するための配慮事項等をまとめた「マンホールトイレ整備・運用のためのガイドライン」を平成28年3月に策定しておりますが、熊本地震における対応等を踏まえ、改定版を平成30年3月30日に策定しましたのでお知らせします。

[http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo\\_sewerage\\_tk\\_000502.html](http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000502.html)

主な改定点は、

- ・第3章において「5. 使用後の片づけ」のページを作成
- ・地方公共団体の事例を追加・更新

となっています。

また、国交省で作成したマンホールトイレ普及啓発のための漫画や動画を下記に公表しておりますので、あわせて情報提供いたします。

[http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo\\_sewerage\\_tk\\_000411.html](http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000411.html)

- 浜松市公共下水道終末処理場（西遠処理区）運営事業の開始（浜松市）

浜松市公共下水道終末処理場（西遠処理区）運営事業（我が国下水道におけるコンセッション第1号）について、4月1日に、牧野国土交通副大臣、鈴木浜松市長他が出席し運営開始式が行われ、運営権者（浜松ウォーターシンフォニー）による事業運営が開始されました。

- ・浜松市公共下水道終末処理場（西遠処理区）運営事業：

<http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/g-sisetu/gesui/seien/pfi.html>

- ・運営開始式に関する報道：

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20180401/k10011387621000.html>

- 平成30～39年度の10年間の取組をまとめた新経営ビジョンを策定しました（京都市）

京都市上下水道局では、「京（みやこ）の水ビジョン（2008ー2017）」の計画期間が終了することを受けて、この度、水道事業・公共下水道事業が「目指す将来像」

や、その実現に向けた平成30年度以降の10年間の取組をまとめた「京都市上下水道事業経営ビジョン（2018－2027）京（みやこ）の水ビジョン－あすをつくる－」及び、その前期5箇年の実施計画である「京都市上下水道事業中期経営プラン（2018－2022）」を策定しましたのでお知らせします。

京都市上下水道局のHPから「京（みやこ）の水ビジョン（2008－2017）」、「京都市上下水道事業中期経営プラン（2018－2022）」及び概要版リーフレットをご覧ください。ぜひご拝読ください。

「京（みやこ）の水ビジョン－あすをつくる－」及び「中期経営プラン（2018－2022）」

<http://www.city.kyoto.lg.jp/suido/page/0000233138.html>

○国土交通省下水道部の人事異動（下水道部）

●転入者一覧（左から順に、現部署 氏名 前部署）

流域管理官 天野 雄介 総合政策局海外プロジェクト推進課国際建設管理官

◆下水道企画課

下水道国際・技術調整官 阿部 千雅 日本下水道事業団事業統括部計画課長

企画専門官 石井 俊光 都市局街路交通施設課企画専門官

企画専門官 岸田 秀 下水道事業課課長補佐

企画課付 茨木 誠 滋賀県琵琶湖環境部下水道課長

課長補佐 村岡 正季 下水道事業課事業マネジメント推進室課長補佐

下水道国際推進官 久岡 夏樹 環境省環境再生・資源循環局特定廃棄物対策担当  
参事官室参事官補佐

総務係長 平野 裕之 都市局都市安全課総務係長

企画調整係長 見正 大和 下水道事業課計画調整係長

管理係長 大黒 翔太 日本高速道路保有・債務返済機構経理部経理課

国際技術企画係長 山上 訓広 大臣官房技術調査課技術分析係長

研修員 白井 麻結 豊橋市

<管理企画指導室>

官民連携推進係長 今泉 誠也 三井住友銀行

経営係長 高橋 頼子 都市局都市政策課都市政策調査室主査

指導係長 藤盛 征仁 政策統括官付政策評価官付評価第一係長

◆下水道事業課

課長補佐 宮内 善男 都市局都市安全課企画専門官

課長補佐 水橋 正典 治水課課長補佐

総務係長 柏崎 重之 都市局総務課企画調整係長

計画調整係長 金子 陽輔 同課事業係長

事業係長 本島 慎也 北陸地方整備局新潟国道事務所計画課

予算係 西岡 舞 都市局市街地整備課市街地整備制度調整室

研修員 長澤 仁 富山市

<事業マネジメント推進室>

課長補佐 宗 琢万 内閣府沖縄振興局参事官付専門官

課長補佐 栗原 崇晃 東京都下水道局計画調整部事業調整課課長代理

広域調整係長 土師 健吾 同室環境調整係長

資産管理係長 小松 孝輝 仙台市建設局下水道事業部下水道調整課

研修員 平井 壮 広島市

◆流域管理官

流域下水道計画調整官 三宮 武 堺市上下水道局管理監兼次長

課長補佐 末久 正樹 下水道企画課課長補佐

計画係長 伊勢 智幸 川崎市上下水道局下水道部下水道計画課

水害対策係長 中田 啓介 福岡市道路下水道局建設部建設推進課

研修員 大澤 翔平 浜松市

○転出者一覧（左から順に、前部署 氏名 異動先）

流域管理官 岡本 誠一郎 日本下水道事業団事業統括部長

◇下水道企画課

下水道国際・技術調整官 石崎 隆広 貝塚市副市長

企画専門官 辻 淳一 都市局公園緑地・景観課企画専門官

課長補佐 安田 将広 京都府環境部水環境対策課長

下水道国際推進官 田本 典秀 滋賀県琵琶湖環境部下水道課長

総務係長 戸田 崇 栃木市都市整備部長

企画調整係長 峯 健介 川崎市上下水道局下水道部下水道計画課担当課長

管理係長 川崎 由理奈 国土政策局地方振興課半島振興室振興係長

国際技術企画係長 長谷川 史明 中国地方整備局出雲河川事務所計画課長

研修員 八幡 一憲 浜松市

<管理企画指導室>

官民連携推進係長 梅井 貴行 三井住友銀行

経営係長 伊藤 樹 都市局街路交通施設課総務係長

指導係長 清水 洋平 北海道局予算課経理第二係長

◇下水道事業課

課長補佐 加藤 学 都市局都市計画課企画専門官

総務係長 本橋 浩行 都市局都市政策課都市政策調査室主査

予算係 木村 俊希 都市局都市計画課総務係

研修員 大貫 勇太 東京都

<事業マネジメント推進室>

課長補佐 安永 英治 福岡市道路下水道局計画部下水道計画課長  
資産管理係長 山田 弘明 福岡県建築都市部下水道課流域下水道係主査  
研修員 榊原 悠司 吹田市

◇流域管理官

流域下水道計画調整官 吉澤 正宏 熊本市上下水道局技監  
課長補佐 岩井 聖 河川環境課企画専門官  
計画係長 江口 義樹 川崎市上下水道局南部下水道事務所工事課担当係長  
水害対策係長 二川 卓矢 広島市下水道局施設部計画調整課  
調整係長 高瀬 直樹 国土技術政策総合研究所下水道研究部下水道研究室研究官

=====

【参考情報】

- ◆県道2メートル陥没 下水管破損か、臨時の管設置も検討 [福岡県] <3/28 西日本新聞>  
[https://www.nishinippon.co.jp/nnp/f\\_kitakyushu\\_keichiku/article/404231/](https://www.nishinippon.co.jp/nnp/f_kitakyushu_keichiku/article/404231/)
- ◆マンホールトイレ、水道局に仮設四基を整備 初の見学会 [前橋市] <3/31 東京新聞>  
<http://www.tokyo-np.co.jp/article/gunma/list/201803/CK2018033102000180.html>
- ◆衛生事業協組と市が、下水道の災害復旧で協定 [松山市] <3/31 愛媛新聞>  
<https://www.ehime-np.co.jp/article/news201803310041>
- ◆下水を身近に感じて「下水道公式FB」開設 [豊川市] <4/1 東日新聞>  
<http://www.tonichi.net/news/index.php?id=66911>
- ◆下水道処理場で官民連携 新手法導入、事業開始 [浜松市] <4/2 静岡新聞>  
<http://www.at-s.com/news/article/politics/shizuoka/474401.html>
- ◆インドネシアでも活躍の水位監視システム、ゲリラ豪雨対策に挑む <4/3 日刊工業新聞>  
<https://newswitch.jp/p/12487>

---

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部  
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F  
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えたい情報をお持ちの方はこちらから → [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニュースレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter/20170426/index.html>

---